

たわわ

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。



特集 参加する喜び 応援する喜び 伝える喜び

- 未来に響け 心と心のハーモニー♪
- シリーズ ひらつかの年中行事③
お正月の神さま

明るく 爽やかな 潮風漂う湘南ひらつか

中心商店街の恒例イベントのひとつとして、スターライトフェスティバルが、平成21年11月21日(土)より開催されます。

街路樹へのスターイルミネーションやクリスマスツリーなど、冬の夜空をファンタジックに彩ります。また、週末には多彩なイベントが開催されます。



湘南ひらつか スターライトフェスティバル2009



ベルマーレパブリックビューイング



元気いっぱい!よさこい祭り



駅前大学まつり(音楽)



駅前大学まつり(フロレス)

イベント一覧

- ☆11月21日(土) ライトオンステージ
ベルマーレパブリックビューイングほか
- ☆11月22日(日) 青空バザー
- ☆11月29日(日) 第7回駅前大学まつり
- ☆12月5日(土) ベルマーレパブリックビューイング
- ☆12月6日(日) 青空バザー
「ひらつか音楽工房」によるコンサート
- ☆12月13日(日) クリスマスコンサート
スターライト歳末大抽選会
- ☆12月20日(日) 元気いっぱい!よさこい祭り

参加する喜び 応援する喜び 伝える喜び



DJガラ

すず き 康 仁
鈴木 康仁

成城大学文芸学部マスコミ学科卒業。
日本放送作家協会会員/日本脚本家連盟会員
脚本家・演出家。各種イベントをプロデュース。
FM湘南ナパサ企画制作プロデューサー。



♪ 湘南平塚コミュニティ放送 ♪

平成4年にコミュニティ放送制度が施行。平成6年5月「全国コミュニティ放送協議会」設立。開局していた9局が集まり地域色豊かなコミュニティの華を咲かせた。現在は全国で240局を超え、地域密着型の個性豊かな情報発信を行い地域メディアの一翼を担う。所在地の平塚市は神奈川県ほぼ中央に位置し相模湾を臨む商・工・農業の均整のとれた歴史ある街のFMステーションとして平塚商工会議所、平塚市、青年会議所が中心となり地域の活性化を進める皆様の尽力で平成6年7月1日に開局。地域密着・市民参加型・防災対応メディア。ナパサの愛称は78.3MHzの「783=ナパサ」に由来し公募で命名。出力20W。カバーエリアは平塚市・茅ヶ崎市・大磯町・伊勢原市・寒川町（藤沢市・二宮町・秦野市・厚木市の一部）エリア内人口約94万人。震災時の緊急放送システムも保持。安心・安全な市民生活を電波でサポートし昼夜放送中。平塚駅北口のMNビル10階に本社スタジオ。また湘南シティにサテライトスタジオがある。

♪あなたはFMラジオを聞くことがありますか？どんな時にどんな番組を聞きますか？極めてシンプルなコミュニケーション・スタイルのラジオは、昔もこうしている今も情報や音楽を発信し続けています。携帯やパソコン端末、地デジテレビなど進化する音楽・映像メディア氾濫時代。その中でスタイルはほとんど変わらず、この先も変わらずにラジオは生き続けるでしょう。何故ならECOメディアの代表格で空気や水のように日常的に役立ち、人と環境にやさしいメディアだからです。70年安保の学生時代から40年近く僕はその魅力のとりこになり送り手として仕事をしています。あなたは耳を傾けるだけでいいのです。サッカーなら「ドリブルで持ち込んだ！味方にパス、蹴った！入った～ゴール！」と臨場感たっぷりの生中継。流れてきた音楽を聞き懐かしき若き頃を思い出す。紅葉情報に色鮮やかな大自然を思い浮かべ家族でドライブに出かける。仕事をしながら耳で聞く。時に心で聞く。誰もが手軽に参加できるラジオの時間。お互いの姿かたちは見えませんがサッカーのパス交換や野球のキャッチボールに似たひととき。それを僕は「放送中」と思っています。ラジオの時間は「あなたと私」「君と僕」の個人的でパーソナルな関係。僕は「ひとりの人」を想って放送することを心掛けています。時に台所に立つミセスに、時に客待ちのドライバーに、時に商いや手仕事をしながら聞くリスナーに。そして「あなたの大切な時間をほんの少しFM湘南ナパサにください」と心で願いながら『こんにちは。DJガラです。今日もあなたとご一緒に・・・』と始めます。いつも誰かと過ごしているトーンが大切であり、いつもあなたのそばにいて感じてもらうこと。これが耳で聞くメディアの基本だと思っています。




♪ナパサ開局15周年です。リスナーや関係者の皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。開局当初、とにかく認知して頂こうとスタジオを飛び出しました。大勢の市民が集まる場所で生放送やレポートを繰り返し街角にサテライトも作りしました。平塚七夕祭り、囲碁祭り、村井弦斎祭りなど告知と生レポート、湘南ベルマーレ生中継、湘南シティで公開録音ライブ、遊人びあ生中継など企業メセナのサポート、東海大学・神奈川大学との連携、地域イベント情報を発信。「本日、町ぐるみ大清掃を実施します」「本日の祭りは予定通り行います」昔は打上げ花火で開催中止を知らせたものですが今ではナパサに情報伝達の協力依頼も多くなり「聞いていますよ」と声をかけてくださるリスナーも増えました。「参加する喜び」「応援する喜び」「伝える喜び」を合言葉に、あなたに出逢えたことを感謝しながらナパサというウェーブを湘南エリアに発信し続けます。イザという時は安否情報など人の生命と心をサポートするステーション。そんなナパサとちょっと先の未来へご一緒に！今度はFM湘南ナパサでお会いしましょう。

OSC湘南シティオープンモールスタジオビックウェーブナパサ



ラジオは友だち Oh!ナパサ	土曜日 11:00~18:00
湘南シーサイドポップス	日曜日 8:05~11:00
ウェルカムR134サンデースペシャル	日曜日 11:00~17:00
サンデーミュージックナイト	日曜日 21:00~24:00

DJガラ プロデュースプログラム FAXメッセージ：0463-23-7200

 FM湘南ナパサ(78.3MHz)でお会いしましょう!

未来に響け 心と心のハーモニー♪

～平塚市民合唱サークル活動紹介⑦～

年金者組合うたごえサロン

みんな主役、みんな脇役の年金者組合うたごえサロンです。

6年前に「ひとりぼっちをなくし、第2の人生を仲間とうたって生き生きすごそう」と60代から90代のお仲間があつまり発足しました。

市民合唱祭に3回参加させていただきました。最初は「舞台上上がるなんてとんでもない」と言っていた仲間達。「舞台上立ってうたった緊張感が忘れられない」と来年の合唱祭に向け練習しています。会場はコープなかはら店の2階ホールをお借りして、第2・第4木曜日、午後2時から4時の2時間、上手い、下手関係なく、みんな主役、みんな脇役に気楽にアコーディオンの伴奏で30曲ほどを季節に合わせ選曲してうたっています。

連絡先
原 理代



花水エコー

昭和40年6月山家江先生の花水音楽教室の合唱部として発足。以来現在まで44年間一筋に山家先生の御指導の下に歌ってきました事は、会員一同の誇りとすることです。

厳しい発声練習と懇切な御指導、時に独特のユーモアも混じる楽しいひとときです。音符も読めなかった人も続けるうちに声もよく出る様になりました。先生がお好きな曲の中より選ばれた外国曲（原語で）、日本歌曲等レッスンしております。市民合唱祭（毎回）、毎年花水エコー発表会、5年毎の記念コンサート、山家先生古希・傘寿・喜寿記念コンサートに出演しました。

長い間に会員の入れ替わりもありましたが、皆歌の好きな気の合った人達です。歌うことは若さと健康の源です。先生指導のもと歌い続けたいと思っております。

連絡先
電話 0463-31-1807 山家



HARMONIC WAVE

新しい波を起し、合唱の楽しさを求め活動していこうと、3年前に立ち上がりました。

体の中から声を出し、自信を持ってハーモニー、メロディー、リズムに乗り、クラシックアカペラ～ジャズ～な曲まで何でもあれ！と合唱を楽しんでいます。

バリトンの飯田裕之さんをお迎えし、先生のすばらしい感性表現が、又ピアノの古澤さんが一段と盛り上げ、私達に伝わり、各自の内面に隠れていた感性が呼び起こされ、一気に表現されます。とても楽しい時間です。

ご興味ある方の参加をお待ちしています。

月2回(第1土曜日18:00～、
第3日曜日10:00～)
場 所 スタジオ“HIME”
連絡先 090-3516-8763
(ナカド)

2010年9月23日中央公民館にて初めてのコンサートを予定しています。



ピュアブルー

ピュアブルーは、今年で結成10年を迎えました。現在は団員数14名で、毎週木曜日午後7時半より花水公民館にて、神林多恵子先生のご指導の下、練習を行っています。メンバー全員とても仲が良く、毎回のレッスンは、大変楽しく充実しております。来年秋に、初のコンサートを開催する事が決まり、その大きな目標に向かって練習に励んでおります。

私達と一緒に歌ってみませんか。是非一度見学にいらして下さい。

連絡先 電話 0463-34-0710 代表 梅林美江



2010年は「国民読書年」です ——読書のことなら平塚市図書館へ!

「国民読書年」は、日本の人々の生活に読書がより根ざすことを目指して、2008年に国会で採択されました。そこで、皆さんの読書を支える施設の1つである平塚市の図書館を紹介します。

▼おはなし会の様子

平塚市には4つの公共図書館と車の図書館「あおぞら号」があります。図書館では本、雑誌、CD、DVDなどが借りられます。貸出には図書館カードが必要です。カードをお作りになる方は住所・氏名を証明するものをお持ちください。

また、本探しや調べ物のお手伝いもしています。その他に、おはなし会、映画会、様々なテーマの本の展示などの開催やリサイクルコーナーがあります。どうぞご利用ください。

特集展示「秋の味覚」 場所：中央図書館 貸出室（2階）

期間：11月5日（木）～11月29日（日）

※展示している本はお借りいただけます。ぜひご利用ください。



図書館についてご不明な点は、平塚市中央図書館（電話：0463-31-0415）へお問合せください。

ひらつかの年中行事 ③

お正月の神さま

暮は年賀状や大掃除（おおそうじ）、お世話になった方への贈り物など、年内に済ませねばならぬことがたくさんあり、何かと忙しい時季でしょう。年が切り替わるといことは、季節感を失いがちな現代人にとっても大きな節目になっています。

大掃除は年内にできるだけ家をきれいに片付け、新年を清々しく迎えたいという心持ちで行います。なぜ、新年がこれほど大きな意味を持つのでしょうか。お正月がめでたいのは、年神（としがみ）という神さまが家々を来訪されるからです。門松は年神様を招くしるしです。玄関の注連（しめ）飾りや注連縄は、不浄なもの・邪悪なものが家に入るのを避け、年神様を祀（まつ）る空間、つまり家の中を清浄に保つための



道祖神に納められた煤払いの竹(下吉沢)

ものです。昔は煤払い（すすはら）いといって、イロリの煙で煤けた天井を長い笹竹で払いました。煤払いに使った竹は御札（おふだ）をはさんで道祖神へ送り出しました。道祖神へ納めたということは、煤払いがたんなる大掃除ではなく、家の中の穢（けが）れをも祓（はら）い出す呪術的な行為であったことを意味します。



新年の神棚(右)と年神棚(左)(岡崎)

年神様はどのような形で祀られているのでしょうか。お正月に旧家を訪れると、ザシキに祀った大神宮祠（ほこら）の並びに年神様の御札を見ることが出来ます。「大年神 御年神 若年神」などと刷った、神社から配られた御札です。この御札をサンダフラボッチに立てたり、輪切りにした里芋や大根に挿したり、祠に入れたりして年神棚に祀ります。年神様をはじめ、大神宮様や恵比寿（えびす）様、荒神（こうじん）様、井戸、物置の戸など、神さまが宿りそうなすべての場所に注連飾りをします。



サンダフラボッチに挿した年神札(入野)

昔は、お正月になると皆がいつせいに一つ年を取りました。私たちに年を授けてくれるのが年神様です。新たな一年を生きる活力・生命力を与えてくれるのです。子どもが楽しみにしているお年玉は、元々は年の霊・魂（たま）の意味であったと解釈することができます。民俗学では、元々はお正月に食べるお餅が年玉の象徴であったと考えています。年神様を迎え、新年に一つ年を取ることは幸せをつかむことなのです。

博物館では、12月2日から1月7日まで、寄贈品コーナーにて「お正月の神さま」展を開催しています。

12/20日

チケット販売
9/4(金)
10:00~

第19回 湘南ひらつか 第九のつどい

開演/14:00 会場/平塚市民センターホール
入場料/全席自由1,000円
出演/松岡 究(指揮)、神奈川大学管弦楽団(管弦楽)、
松尾香世子(ソプラノ)、菅 有実子(アルト)、
梶井龍太郎(テノール)、田辺とおる(バリトン)、
湘南ひらつか第九のつどい合唱団、
東海大学教養学部芸術学科音楽学課程合唱団(合唱)

1/16土

チケット販売 電話予約
10/25(日) 10:00~ 10/27(火)
8:30~

ウィーン交響楽団 ヨハン・シュトラウスアンサンブル ニューイヤーコンサート2010

喜歌劇『ヴェネツィアの一夜』序曲
ポルカ・シュネル『さあ、逃げろ!』作品73
パガニーニ風ワルツ 作品11
喜歌劇『こもり』より チク・タク・ポルカ 作品365
ポルカ・マズルカ『遠方から』作品270
ワルツ『南国のバラ』作品388 他
開演/14:00 会場/平塚市民センターホール
入場料/全席指定 S席 5,000円 A席 3,500円



平塚市文化振興基金にご協力を!!

平塚市文化振興基金にご協力いただいた方(敬称略) (平成21年7月から9月)

■湘南ステーションビル株式会社(9.16)



発行//平塚市(文化・交流課) ●お問い合わせ及び寄付金のお申し込み

〒254-0045 平塚市見附町15-1



TEL 0463-32-2235 FAX 0463-31-6466

ご意見ご感想などお聞かせください(今後の参考とさせていただきます) →ご意見等はEメールで(E-mail //bunkoh@city.hiratsuka.lg.jp)